

統合ソフトを活用した情報活用能力の育成例 【情報活用の実践力】  
**【課題や目的に応じた情報手段の適切な活用】**

|                  |  |    |      |
|------------------|--|----|------|
| 学 年              | 小学校 第3学年   | 時数 | 4 時間 |
| 単元名              | チョウを育てよう   |    |      |
| 教科・領域            | 理科   |    |      |
| 使用ソフト            | キューブプレゼン（プレゼンテーション）  |    |      |
| 目 標              | <p>昆虫を育てたり，観察したりする活動の中から，デジタルカメラやメモを必要に応じて使い情報を収集する。収集した情報を基にスライドに必要な画像を選択・加工したり，テキストを加えたりしながらプレゼンテーションソフトを活用して，伝えたいことを分かりやすく伝えることができるようにする。</p>   |    |      |
| 学習内容             | <p>モンシロチョウ（アゲハチョウ）の成長の様子をデジタルカメラで撮影したり，形，大きさ，動きなど観察したことをメモしたりして記録する。そして，その記録を基にプレゼンテーションソフトを使ってスライドを作成し，昆虫の成長過程を正しくとらえることができる。</p>   |    |      |
| 1<br>時           | <p>記録した写真の中からスライドに使うとよいと考える写真やメモから文字情報を選んだり，提示する順序を考えたりすることができる。</p> <p>指導上の留意点<br/>           焦点があっているか，被写体が大きく写っているか，成長の変化や育ち方の順序を表す上で適当かなどを観点に写真を選択できるようにする。</p>  |    |      |
| 2<br>・<br>3<br>時 | <p>選んだ写真を使って，スライドを作成する。エフェクトやアニメーションなど必要に応じて効果的な提示の仕方を工夫する。スライドにあわせて，発表用の原稿を作る。</p> <p>指導上の留意点<br/>           画面の中にも，必要に応じて文字や記号を挿入させるなどして，画面に注目させるような画面作りやひきつけるような工夫をさせる。発表用の原稿は，話したいことや伝えたいことを端的に述べるようにする。</p> |    |      |
| 4<br>時           | <p>作ったプレゼンテーションを見る。</p> <p>指導上の留意点<br/>           画面と発表内容は合っているか，成長の様子や育ち方の順序は正しく提示されているか。</p>   |    |      |
| 評価方法について         | <p>見やすく，分かりやすいプレゼンテーションができているかどうか，昆虫の成長の過程を正しく伝えているか，発表の様子からつかむ。</p>   |    |      |